

8. 少子化についての考え方

8-1. 少子化問題の捉え方(Q33)

【男性】

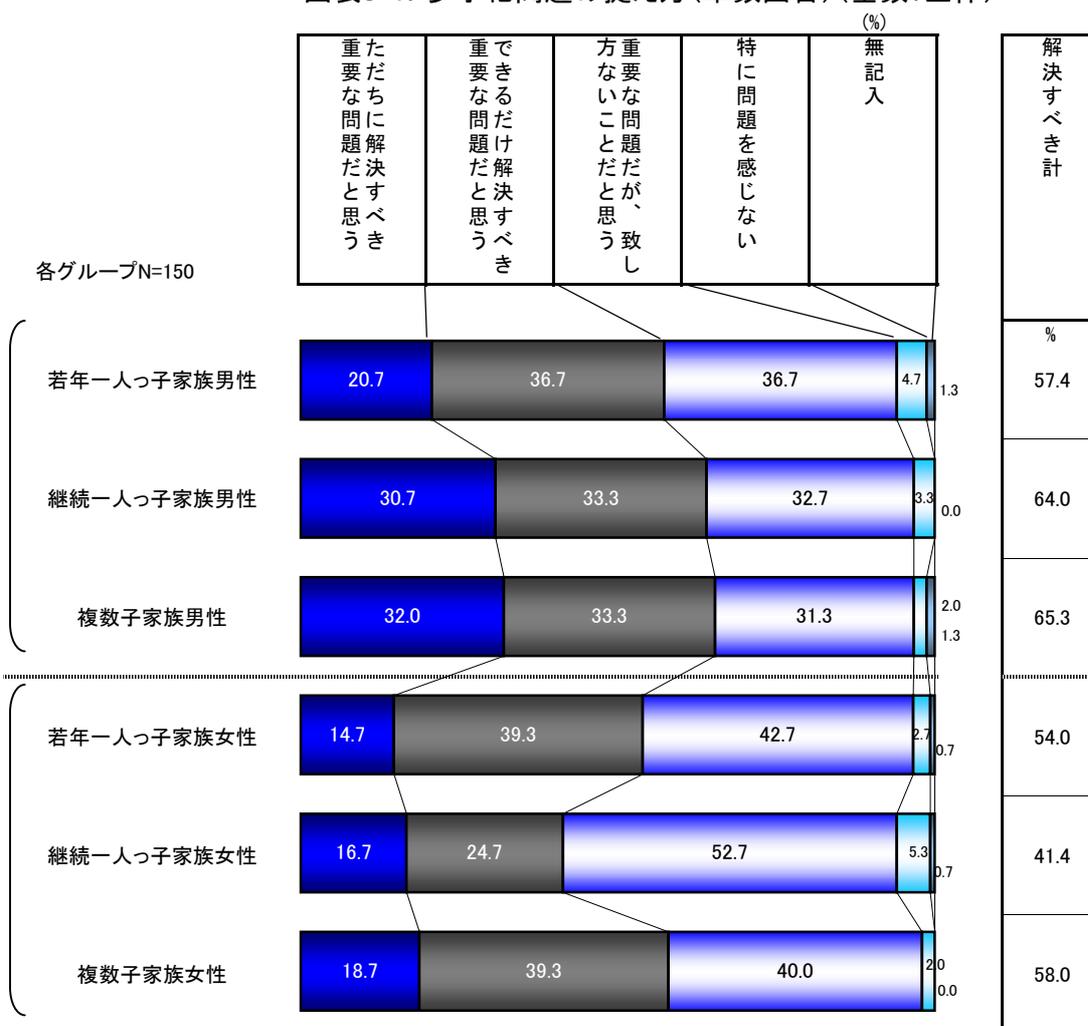
少子化の急速な進展に関し、少子化問題をどのように捉えているか質問したところ、「解決すべき重要な問題だと思う」と答えた人は、どのグループも半数を超えている。

特に、【継続一人っ子家族】、【複数子家族】では6割を超えており、しかも「直ちに解決すべき重要な問題だと思う」と答えた人が3割強を占めている。

【女性】

【若年一人っ子家族】および【複数子家族】の半数強は「解決すべき重要な問題だと思う」と考えているが、【継続一人っ子家族】では、「重要な問題ではあるが、致し方ない」と答える人が半数を超えている。

図表8-1. 少子化問題の捉え方(単数回答)(基数:全体)



8-2. 少子化対策への意見(Q34)

男性では、どのグループでも、第一に「経済的負担の軽減策の充実」、ついで「地域の子育て支援サービスの充実」、「子育てに対する支援体制の整備」の順に望んでいる。

また、女性では「職場における仕事と子育ての両立のための取り組み」が三番目に望まれている。

図表8-2. 少子化対策への意見(複数回答)(基数:全体)

